第13回 固型化処理施設運営協議会

議事録(要旨)

日時	令和6年10月31日(木)14:00~15:00			
場所	特定廃棄物埋立情報館リプルンふくしま 会議室			
出席者	委員	楢葉町	©波倉行政区役員	大和田 正博
	◎:会長		• 波倉行政区区長	渡邊 晋二
			• 繁岡行政区区長	佐藤 健一
			• 上繁岡行政区区長	松本 芳
			• 下繁岡行政区区長	猪狩 博美
			• 営団行政区区長	五十嵐 浩
			• 波倉行政区副区長	大和田 和夫
			• 波倉行政区役員	渡辺 有雄
			• 波倉行政区役員	山本 満
		楢葉町役場	・くらし安全対策課	佐藤 英治(代理)
		福島県	• 生活環境部中間貯蔵除染対策課	中馬 千穂(代理)
			• 相双地方振興局県民環境部部長	髙橋 篤
		環境省福島地	•環境再生•廃棄物対策部 廃棄物	勿対策課
		方環境事務所	廃棄物処理施設運営管理室	小福田 大輔
	事務局	環境省 福島地	也方環境事務所	
	事業者 固型化担当:鴻池・前田・西武・株木特定建設工事共同企業体			事共同企業体
議事要旨	1. 固型化処理事業について			
	〇固型化担当事業者より事業の実績、施設の解体、環境モニタリング結果について			
	説明。			
	○質疑応答			
	• 固型化処理施設内部洗浄時の汚泥の産廃処理について質問があり、分析を行い			
	処理先の基準値内であることを確認し処理したことを説明。 ・ 固型化処理施設の土間基礎残置の件について質問があり、今後固型化処理施設			
	の跡地を産業団地として使用する楢葉町との協議により、残置となったことを 			
	説明。 ・解体時の事故発生事例はないかとの質問があり、無事故であることを説明。			
	・作業環境管理で騒音の測定がないことへの質問があり、建屋内では騒音が発生			
	しない作業であるため測定していないことを説明。 ・空間線景変の測定が "CDLI 其般の寿命" で記録されなかったのであれば、東前			
	空間線量率の測定が "CPU 基盤の寿命" で記録されなかったのであれば、事前			
	に交換対応できたのではないかとの質問があり、長期にわたって測定を行って きていること等から資料では"寿命"と表現したが、"寿命"か"故障"かの確し			
	さくいること等から質料では、寿叩。と表現したが、寿叩。が、故障、かの唯 認は行っていないことを説明。			
	・空間線量率の数値で若干高くなっている箇所があるがその理由について質問が			
	あり、待避所撤去や県道改修工事が要因と考えられることを説明。			
	2. その他			
	2. その他 ○事業者より、新型コロナ・インフルエンザ等集団感染及び、地域貢献の活動内容に			
1		ハノ 、 州王コロノ	・ファルーファラ末国心木以口、	

ついて説明。